

三井住友・DC外国債券インデックスファンド

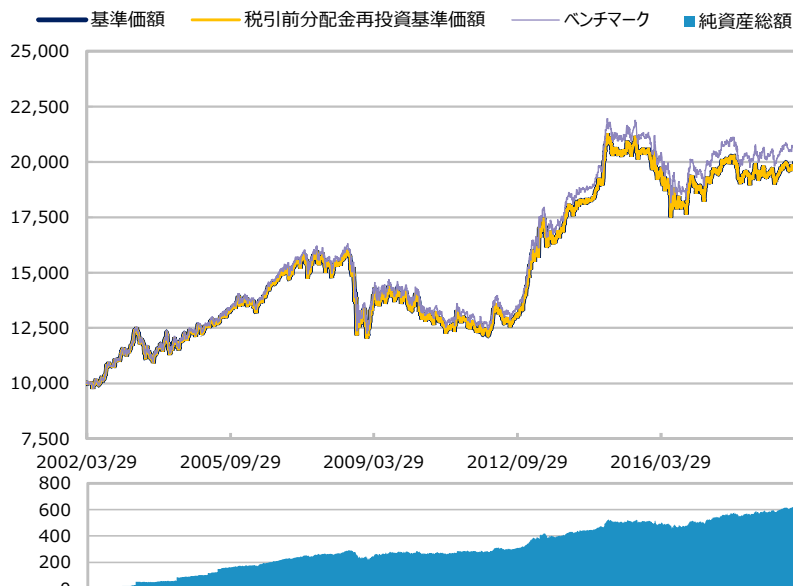
【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券／インデックス型

作成基準日：2019年07月31日

ファンド設定日：2002年04月01日

日経新聞掲載名：DC外債イン

基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。
- ベンチマークは、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）です。ファンド設定日前日を10,000とした指数を使用しています。詳細は後述の「ベンチマークまたは参考指数に関する注意事項」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

| | 当月末 | 前月比 |
|------------|--------|------|
| 基準価額（円） | 19,962 | +53 |
| 純資産総額（百万円） | 62,554 | +353 |

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

| | 基準日 | ファンド | ベンチマーク |
|------|------------|------|--------|
| 1 か月 | 2019/06/28 | 0.3 | 0.3 |
| 3 か月 | 2019/04/26 | 0.7 | 0.8 |
| 6 か月 | 2019/01/31 | 3.2 | 3.3 |
| 1 年 | 2018/07/31 | 2.4 | 2.7 |
| 3 年 | 2016/07/29 | 8.0 | 8.8 |
| 設定来 | 2002/04/01 | 99.6 | 108.6 |

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- 換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績（税引前）（円）

| 期 | 決算日 | 分配金 |
|-------|------------|-----|
| 第13期 | 2015/03/31 | 0 |
| 第14期 | 2016/03/31 | 0 |
| 第15期 | 2017/03/31 | 0 |
| 第16期 | 2018/04/02 | 0 |
| 第17期 | 2019/04/01 | 0 |
| 設定来累計 | | 0 |

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率（%）

| | 当月末 | 前月比 |
|-----|-------|------|
| 債券 | 99.7 | +0.2 |
| 先物等 | 0.0 | 0.0 |
| 現金等 | 0.3 | -0.2 |
| 合計 | 100.0 | 0.0 |

運用概況

当月末の基準価額は、19,962円（前月比+53円）となりました。
また、税引前分配金を再投資した場合の月間騰落率は、+0.3%となり、ベンチマークの月間騰落率は+0.3%となりました。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。
※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友・DC外国債券インデックスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券／インデックス型

作成基準日：2019年07月31日

基準価額の変動要因（円）

| | 計 | インカム | キャピタル |
|-----|------|------|-------|
| 債券 | +114 | +42 | +72 |
| 先物等 | 0 | 0 | 0 |
| 為替 | -57 | - | - |
| 分配金 | 0 | - | - |
| その他 | -4 | - | - |
| 合計 | +53 | +42 | +72 |

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

ポートフォリオ特性値

| | 当月末 | 前月比 |
|------------|-----|------|
| クーポン（％） | 2.7 | +0.0 |
| 残存年数（年） | 9.3 | +0.0 |
| デュレーション（年） | 7.4 | +0.0 |
| 直接利回り（％） | 2.4 | -0.0 |
| 最終利回り（％） | 1.2 | -0.0 |
| 平均格付け | AA+ | AA+ |

※ 各組入銘柄の数値を加重平均した値です。

※ 格付けは投資債券に対する主要格付機関の格付けに基づいており、ファンドにかかる格付けではありません。

※ 上記は将来の運用成果をお約束するものではありません。

組入上位5通貨（％）

| | 当月末 | 前月比 |
|-------------|------|------|
| 1 アメリカドル | 47.0 | +0.4 |
| 2 ユーロ | 38.6 | +0.0 |
| 3 イギリスポンド | 6.2 | -0.1 |
| 4 オーストラリアドル | 2.0 | -0.0 |
| 5 カナダドル | 1.9 | -0.0 |

組入上位5カ国・地域（％）

| | 当月末 | 前月比 |
|--------|------|------|
| 1 アメリカ | 47.0 | +0.4 |
| 2 フランス | 10.0 | +0.1 |
| 3 イタリア | 8.9 | +0.2 |
| 4 ドイツ | 6.5 | -0.1 |
| 5 イギリス | 6.2 | -0.1 |

残存構成比率（％）

| | 当月末 | 前月比 |
|-------|------|------|
| 1年未満 | 1.4 | +0.4 |
| 1-3年 | 25.4 | -0.2 |
| 3-5年 | 19.0 | -0.2 |
| 5-7年 | 13.7 | +0.3 |
| 7-10年 | 13.3 | -0.3 |
| 10年以上 | 26.9 | +0.2 |

種別構成比率（％）

| | 当月末 | 前月比 |
|-------|------|------|
| 国債 | 99.7 | +0.2 |
| 州政府債 | 0.0 | 0.0 |
| 政府機関債 | 0.0 | 0.0 |
| 国際機関債 | 0.0 | 0.0 |
| 社債 | 0.0 | 0.0 |
| その他 | 0.0 | 0.0 |

格付構成比率（％）

| | 当月末 | 前月比 |
|-----|------|------|
| AAA | 80.3 | +0.1 |
| AA | 7.3 | -0.0 |
| A | 11.5 | +0.1 |
| BBB | 0.6 | +0.0 |
| BB | 0.0 | 0.0 |
| その他 | 0.0 | 0.0 |

組入上位10銘柄

（組入銘柄数 774）

| 銘柄 | 通貨 | 国・地域 | 種別 | クーポン（％） | 償還日 | 残存年数（年） | 格付け | 比率（％） |
|-----------|--------|------|----|---------|------------|---------|-----|-------|
| 1 アメリカ国債 | アメリカドル | アメリカ | 国債 | 2.250 | 2024/11/15 | 5.3 | AAA | 0.5 |
| 2 アメリカ国債 | アメリカドル | アメリカ | 国債 | 5.250 | 2028/11/15 | 9.3 | AAA | 0.5 |
| 3 アメリカ国債 | アメリカドル | アメリカ | 国債 | 2.625 | 2026/01/31 | 6.5 | AAA | 0.4 |
| 4 アメリカ国債 | アメリカドル | アメリカ | 国債 | 2.750 | 2023/08/31 | 4.1 | AAA | 0.4 |
| 5 アメリカ国債 | アメリカドル | アメリカ | 国債 | 2.875 | 2028/08/15 | 9.0 | AAA | 0.4 |
| 6 アメリカ国債 | アメリカドル | アメリカ | 国債 | 2.625 | 2021/12/15 | 2.4 | AAA | 0.4 |
| 7 アメリカ国債 | アメリカドル | アメリカ | 国債 | 2.875 | 2025/05/31 | 5.8 | AAA | 0.4 |
| 8 アメリカ国債 | アメリカドル | アメリカ | 国債 | 2.750 | 2028/02/15 | 8.5 | AAA | 0.4 |
| 9 アメリカ国債 | アメリカドル | アメリカ | 国債 | 2.375 | 2027/05/15 | 7.8 | AAA | 0.4 |
| 10 フランス国債 | ユーロ | フランス | 国債 | 5.500 | 2029/04/25 | 9.7 | AAA | 0.4 |

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友・DC外国債券インデックスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券／インデックス型

作成基準日：2019年07月31日

ファンドの特色

- 主として「パッシブ外国債券マザーファンド」への投資を通じて外国の公社債への分散投資を行い、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）＊の動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。
 - FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）をベンチマークとします。
 - * FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）とは、FTSE Fixed Income LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均した円ベースの債券インデックスです。
 - ポートフォリオの見直しは、原則としてベンチマーク構成の変更やファンドの追加設定・解約時などの場合に行い、各国の市場動向に対する感応度がベンチマークに近付くように調整を行います。
- 運用効率向上のため、ファミリーファンド方式を採用し、実質的な運用は「パッシブ外国債券マザーファンド」を通じて行います。
- 外貨建資産に対する対円での為替ヘッジは、原則として行いません。ただし、市況動向等により弾力的、機動的に対円での為替ヘッジを行う場合があります。
- 対象インデックス（ベンチマーク）との連動性を維持するため、債券先物取引等を利用することがあります。
 - 公社債と債券先物取引等の実質投資比率の合計が、純資産総額を超えることがあります。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因

ファンドは、主に海外の債券を投資対象としています（マザーファンドを通じて間接的に投資する場合を含みます。）。ファンドの基準価額は、組み入れた債券の値動き、当該発行者の経営・財務状況の変化、為替相場の変動等の影響により上下します。**基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。

運用の結果としてファンドに生じた**利益および損失は、すべて受益者に帰属**します。したがって、ファンドは**預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく**、一定の投資成果を保証するものでもありません。ファンドの主要なリスクは、以下の通りです。

■ 債券市場リスク

内外の政治、経済、社会情勢等の影響により債券相場が下落（金利が上昇）した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、ファンドが保有する個々の債券については、下記「信用リスク」を負うことにもなります。

■ 信用リスク

ファンドが投資している有価証券や金融商品に債務不履行が発生あるいは懸念される場合に、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

■ 為替変動リスク

外貨建資産への投資は、円建資産に投資する場合の通常のリスクのほか、為替変動による影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落（円高）する場合、円ベースでの評価額は下落することがあります。為替の変動（円高）は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

■ カントリーリスク

海外に投資を行う場合には、投資する有価証券の発行者に起因するリスクのほか、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化や混乱などによって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

■ 市場流動性リスク

ファンドの資金流入に伴い、有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、必要な取引ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

三井住友・DC外国債券インデックスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券／インデックス型

作成基準日：2019年07月31日

投資リスク

その他の留意点

〔分配金に関する留意事項〕

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドは、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行います。ただし、有価証券売買時のコストおよび信託報酬その他のファンド運営にかかる費用、追加設定・解約に伴う組入有価証券の売買のタイミング差、インデックス構成銘柄と組入有価証券との誤差の影響等から、上記インデックスに連動しないことがあります。
- 投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

三井住友・DC外国債券インデックスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券／インデックス型

作成基準日：2019年07月31日

お申込みメモ

購入単位

販売会社または委託会社にお問い合わせください。

購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額となります。

ただし、累積投資契約に基づく分配金の再投資の場合は、各計算期末の基準価額となります。

購入代金

販売会社の指定の期日までに、指定の方法でお支払いください。

換金単位

販売会社または委託会社にお問い合わせください。

換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額となります。

換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目以降にお支払いします。

信託期間

無期限です。（信託設定日：2002年4月1日）

決算日

毎年3月31日（休業日の場合は翌営業日）

収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配金額を決定します。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

課税関係

課税上は株式投資信託として取り扱われます。

配当控除の適用はありません。

お申込不可日

ニューヨーク、ロンドンの取引所または銀行の休業日のいずれかに当たる場合には、購入、換金の申込みを受け付けません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料
ありません。
- 信託財産留保額
ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬）
ファンドの純資産総額に年0.2268%（税抜き0.21%）の率を乗じた額です。
 - その他の費用・手数料
上記のほか、ファンドの監査費用や有価証券の売買時の手数料、資産を外国で保管する場合の費用等（それらにかかる消費税等相当額を含みます。）が信託財産から支払われます。これらの費用に関しましては、その時々取引内容等により金額が決定し、運用状況により変化するため、あらかじめ、その金額等を具体的に記載することはできません。
- ※ ファンドの費用（手数料等）の合計額、その上限額、計算方法等は、投資者の保有期間に応じて異なる等の理由により、あらかじめ具体的に記載することはできません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

三井住友・DC外国債券インデックスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券／インデックス型

作成基準日：2019年07月31日

税金

分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 確定拠出年金制度における受益者が支払いを受ける分配金、一部解約金、償還金はいずれも課税されません。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

委託会社・その他の関係法人等

| | |
|------|--|
| 委託会社 | <p>ファンドの運用の指図等を行います。</p> <p>三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号</p> <p>加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会</p> <p>ホームページ： https://www.smd-am.co.jp</p> <p>フリーダイヤル： 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）</p> |
| 受託会社 | <p>ファンドの財産の保管および管理等を行います。</p> <p>三菱UFJ信託銀行株式会社</p> |
| 販売会社 | <p>ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。</p> |

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友・DC外国債券インデックスファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／海外／債券／インデックス型

作成基準日：2019年07月31日

販売会社

| 販売会社名 | 登録番号 | 日本証券業協会 | 一般社団法人 金融商品取引業協会 | 日本投資顧問業協会 | 金融先物取引業協会 | 一般社団法人 投資信託協会 | 備考 |
|-----------------|---------------------------|---------|---------------------|-----------|-----------|------------------|----|
| S M B C日興証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号 | ○ | ○ | ○ | ○ | | ※1 |
| 株式会社 S B I 証券 | 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号 | ○ | ○ | | ○ | | |
| カブドットコム証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号 | ○ | | | ○ | | |
| 東海東京証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第140号 | ○ | ○ | | ○ | | |
| フィデリティ証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第152号 | ○ | | | | | |
| 松井証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号 | ○ | | | ○ | | |
| マネックス証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号 | ○ | | ○ | ○ | | |
| 楽天証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号 | ○ | ○ | ○ | ○ | | |

備考欄について

※1：「ダイレクトコース」および「投信つみたてプラン」でのお取り扱いとなります。

ベンチマークまたは参考指数に関する注意事項

- FTSE 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCが公表する指数であり、その指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。また、当ファンドを同社が保証するものではありません。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に關し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

■ 設定・運用

